

道徳通信

～未来への道標～

東方中令和元年6月5日発行

1年生

本日の授業者【 中村 先生 】

タイトル「 さかなのなみだ 」

ねらい 「 人間としてよりよい集団を築くために、自己と向き合い、互いに協力する態度を育てる 」

○内容や授業の様子

グループワークで積極的な話し合い活動を取り入れた。

○子どもたちの声

いじめは絶対にしてはいけないことであり、相手を尊重して接していくことが大事です。

見て見ぬふりは決して許されない。

2年生

本日の授業者【 山口 先生 】

タイトル「 美しい鳥取砂丘 」 ねらい「 規則の役割 」

○内容や授業の様子

鳥取砂丘の落書きをなくすには、どんな方法があるかを自分の考え→グループでの検討と発表形式で行った。

○子どもたちの声

ドローンで見張れば？など、対策の意見がいろいろ出た。

※時間が足りなくて、規則の役割を考えるとところまでは行かなかったです。

校長のつぶやき

今回の道徳は、1年、2年の様子を紹介します。

小学校とかわらないメンバーとはいえ、中学になると思春期を迎え、心と体のバランスがとれず、人間関係で不安になったり、勉強の悩みがでたりします。

今まではなんともなかったこと、気にならなかったちょっとした

言動が・・・そんな1年生の今の時期に必要なのが「よりよい人間関係づくり」です。様々な読み物資料を通してクラスの仲間と時間をかけて、一緒に考えています。

2年生は、社会性を身に付けてもらう内容です。社会に出ると今以上に様々な規則があります。自動車運転もそう！

「このくらいいいじゃん！」と思っている些細なことが大事故につながることもあります。大人な学習なので難しかったかも？

